

けいはん医療生活協同組合憲章

私たちは、平和を守り「ずっと元気に この街で」のスローガンのもと、明るい街づくりや健康づくりが実現できる、民主的な医療生協をめざします。



URL http://www.keihan-healthcoop.net e-mail info@keihan-healthcoop.net

発行 2021年2月1日 No.303

けいはん医療生活協同組合 地域サポートセンター

〒571-0061 門真市朝日町20-15 電話 072(882)5025 FAX 072(882)5048

新型コロナウイルス感染拡大

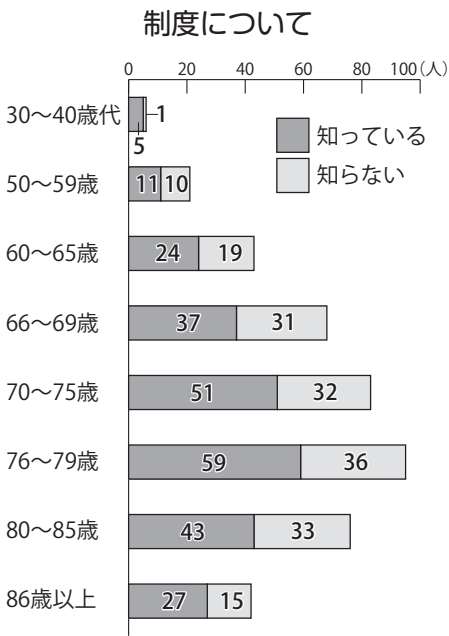
医療介護サービス提供を支えるために 出資金ふやしにあなたの力を

わたしたちは医療・介護・福祉の生活協同組合です 地域の医療と介護を守ります

コロナウイルス感染拡大にともない医療・介護経営は大変厳しい事態におちいつています。わたしたち、けいはん医療生協の事業活動も厳しい局面を迎えており、組合員の皆さまに、出資、利用、参加で生協をささえていただけますようお願い申し上げます。 ●出資金は一口5,000円です。 ●定款にもとづき、定款地域外への引越し等による脱退の場合には返金いたします（無利息）。



コロナウイルス感染拡大は、とどまるどころを問わず、入院ベッドは逼迫し、全国的に医療・介護経営は、大変厳しい現実に直面しています。 私たち、けいはん医療生協の事業活動も公的な補償・補填制度のない中、大変厳しい現実に直面しています。 皆様を守るため、組合員の皆さまの「出資、利用、参加」の3本柱で医療福祉生協を支えていただけますよう、切にお願い申し上げます。 郵便局用振込チラシを本号に折り込んでいます。1000円玉積立用インケースも用意しています。ご利用ください。



利用について（利用したい...39%） 「利用したことがある」は8%。とても少ないです

これからますます増える

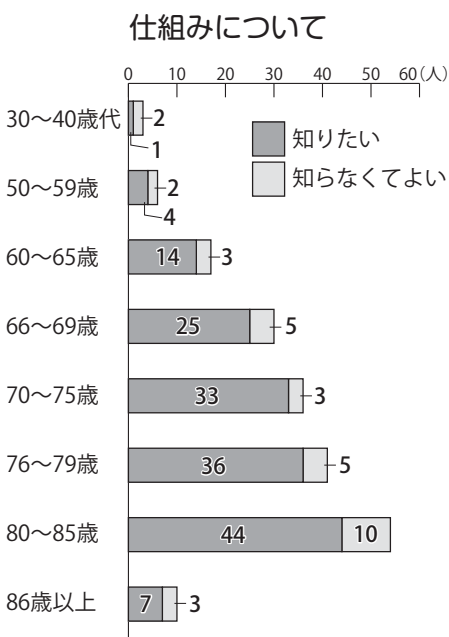
「知っていない」は58%、「知らない」が42%です。この「ずっと元気」に定期的に掲載する、支部のニュースにも利用者の声を紹介するなど、さらに身近なものにすることが求められています。

もっと知ってほしい

「あいちゃん」自費事業拡大委員会は、昨年1月にスタートしました。「あいちゃん」が発足して10年余り。「もっと多くの組合員に利用してほしい」「コロナ禍の今だからこそ『あいちゃん』が求められている」という思いからの委員会です。その第一歩として実施したアンケートには、437人の組合員から回答が寄せられました。

今だからこそ「あいちゃん」

アンケートにご協力ありがとうございました



「日帰り旅行、温泉、お墓参りへの同行」を希望されるなど、「厳しい生活の中で少しでも豊かに暮らしたい」という願いが表れています。

趣味や楽しみへの援助も

「支援できる」と回答された方が、50人近くおられます。支部や班活動の中で気軽に声をかけ、支援会員を増やし、体制を整えたいと思います。

支援会員の登録を

約いただきました。希望された方は、ご連絡いただければ幸いです。

12月に、職員アンケートも実施しました。「あいちゃん」を「知らない」職員が3割近くいます。日ごろの仕事に追われ、医療生協運動の隅々に届かない現状があると思いますが、「地域まるごとケア」を進めるうえで職員と地域の組合員が力を合わせることは、一番大切なことです。

頼りがいのある「けいはん」に

コロナ禍で大変な状況が続きますが、こんな時だからこそ、地域の「困った」に応える活動を広げましょう。「あいちゃん」は、その中心的な活動の一つです。声をかけあって、支えあいの力を発揮しましょう。(理事 内田一男)